

ARIB-STD-B58 準拠 8K フルスペック対応フレームシンクロナイザー



次世代高精細映像 8K 放送が世界的にも注目される中、国内でも 2018 年の実用放送が予定され、放送業界では実現に向けた取り組みが進められています。ARIB STD-B58 として機器信号伝送を光化して収束する規格 (U-SDI) が策定され、従来は約 100 本の BNC 同軸ケーブルで行っていたデータ送信を BNC と同等サイズの U-SDI ケーブル 1 本で大容量の 8K 非圧縮データを送信することが可能となりました。8K カメラ等の映像出力機器、編集機、録画装置等の映像入力機器も増えてきており、従来の放送機器同様、2 値若しくは 3 値の基準ビデオ信号を用い、複数機器間のフレーム同期を取る必要性が出てきております。

本機は、ARIB STD-B58 に対応したフレームシンクロナイザーとなり複数機器間のフレーム同期の他、音声信号同期を取ることで 8K 映像、音声伝送品質を向上させることを可能にしました。

【製品仕様】

製品概要	
製品名	8K (120Hz) フレームシンクロナイザ
製品型名	8KSHV_FS2_BOX
製品サイズ	435mm (幅) × 540mm (奥行) × 88.9mm (2U 高さ) ※ラックマウント金具、突起物含まず。19inch ラック搭載可能
重量	8Kg
電源	100-240VAC (50Hz/60Hz) 給電 最大動作時：160W (想定) 電源レセプタクル (筐体背面) にはケーブル抜け防止機構あり。
コントロール	
光入出力	U-SDI: 入力：1 系統、出力：1 系統 (波長 850nm 伝送距離 100m) ARIB STD-B58 仕様準拠、Embedded Audio 対応 (SRC 搭載) フレーム・レート：120Hz、120Hz/1.001、60Hz、60Hz/1.001
外部同期入出力インタフェース	・アナログビデオ入力 (BNC: 75Ω) ※525i/59.94 (2 値)、1080i/59.94or60 (3 値) ビデオフォーマット自動認識サポート ・ループスルー ビデオ出力 (BNC: 75Ω)
LCD、照光スイッチ	音声 (0~500ms)、映像遅延量 (0~1frame) 等のパラメータ設定用

⚠ 本製品の仕様は、予告なく変更になる場合がございます。

■この件に関する問合せ先

株式会社OA研究所 営業グループ
〒247-0061 神奈川県鎌倉市台 2-15-41
TEL: 0467-48-0251 FAX: 0467-48-0256
E-MAIL: eigyou@oalab.co.jp
URL: <http://www.oalab.co.jp/>

コンパクトな 2U サイズでフルスペック 8KSHV 映像対応のフレームシンクロナイザー。

最上位の映像フォーマットに対応

超高精細度テレビジョン方式スタジオ規格

画素数 7680 × 4320、フレーム周波数 120Hz、60Hz
信号形式 RGB サンプリング構造 4:4:4、映像サンプル
のビット数 12bit、映像ダイナミックレンジが HDR の
映像に対応。

Genlock 機能

入力された映像・音声を外部同期信号に合わせた
タイミングで出力が可能です。

フリーズ機能

入力映像が断、または、データエラーとなった
際に、その直前の正常なフレームの映像もしくは
黒画像を静止画として、正常な映像信号が入力され
るまで保持をおこない、エラー画像表示を防止。

音声同期・遅延機能

補助信号領域に重畳されている音声信号（MADI）
の分離を行い、任意の設定時間（0～500ms 内）遅延
させたのち、再度映像信号に多重することが可能です。

8K 映像入力	8K 映像出力
自動認識	自動(入力と同じ)
RGB 4:4:4 12bit	RGB 4:4:4 12bit
RGB 4:4:4 10bit	RGB 4:4:4 10bit
YCbCr 4:2:2 12bit	YCbCr 4:2:2 12bit
YCbCr 4:2:2 10bit	YCbCr 4:2:2 10bit
YCbCr 4:2:0 12bit	YCbCr 4:2:0 12bit
YCbCr 4:2:0 10bit	YCbCr 4:2:0 10bit

ログ保存機能

フリーズ機能が動作した日時と発生したエラー、
入力映像フォーマット等をログデータとして記録し、
出力が可能です。

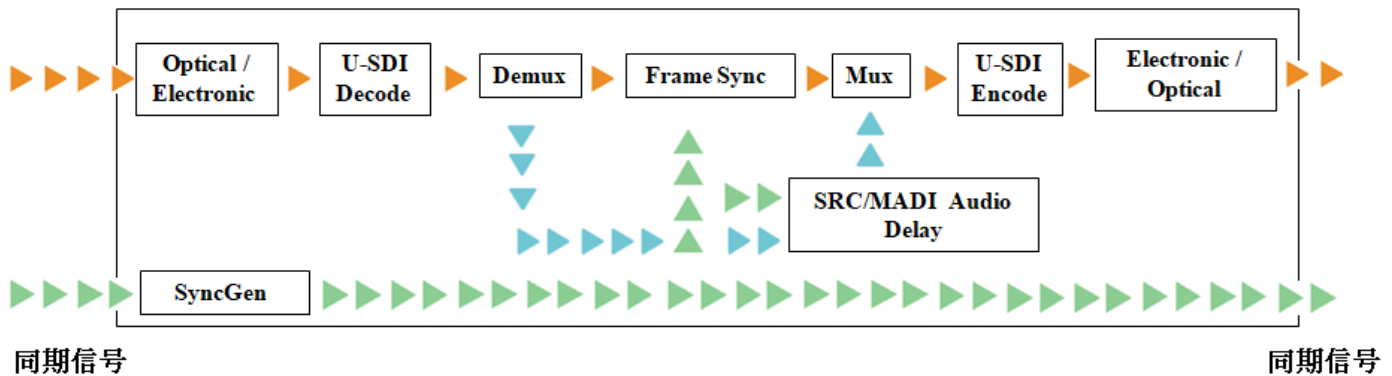
拡張機能（オプション）

拡張機能とし、MADI 音声入出力が可能です。

ブロック図

8K映像信号入力
U-SDI

8K映像信号出力
U-SDI



製品外観

